

⑤**南京大虐殺**=1937年7月7日日本軍は北京郊外で盧溝橋事件を起こし、中国への全面的な侵略戦争を始める。上海を制圧後約300キロ離れた南京へ進軍、途中食料などの強奪、放火、暴行、強姦、殺害、進軍中に30万人の人民が日本軍に殺された」とも言われている。そして12月13日首都南京を攻撃占領。それから2か月間、民衆を無差別に虐殺していった。虐殺事件の被害者20万人(中国側は30万人)とされている。この他に略奪、放火、強姦などが行われ明治以後の歴史の中で最大の戦争犯罪と言われている。この事件で悲惨だったのは無抵抗の市民・婦女子・捕虜の被害が多かったこと。この事件は世界に報道され非難の声が上がったが、日本国民には全く知らされなかった。日本人がこの事実を知ったのは戦後の「東京裁判」によってであった。

※今年の3月TVデ「南京虐殺Ⅱ―陣中日記で真相を探る―」12月16・17日の捕虜の虐殺の場面

⑦**計画的継続的に多くの中国人などに生体実験・生体解剖を行った731部隊の残虐行為**=毒ガス「マルタ」と呼ばれた中国人、朝鮮人、ロシア人などの捕虜たちに様々な人体実験が行われその犠牲者3000人以上と推定されている。ペスト・コレラ・チフス・赤痢・梅毒・破傷風などの病原菌を「マルタ」の身体に感染させ、どの部分に変化があるかを生きたまま解剖して調べた。取り出した臓器を培養体にしてさらに毒性の強い細菌を生産した。酷寒(−20度以下)の中、裸にして屋外に立たせる凍傷実験。信じられない残酷な事件の数々。舞台の創設者・石井四朗「細菌攻撃は人体深く人から人へ効力を広めることが出来るから日本にうってつけ」(森村誠一『悪魔の宝篋』)

⑧**実戦で使用された毒ガス**(毒ガスは国際法で禁じられていた)=日本軍は風向きや地形に合わせて中国戦線で大量に毒ガスをしようする。中国側発表によれば1937~45年で2091回使用し、中国側の死傷者は9万人にのぼった。戦後、中国に遺された旧日本軍の化学兵器は中国側発表によれば砲弾200万発、毒性化学剤100トン、また放置された化学兵器で直接の犠牲者は2000人以上にのぼっているという。ちなみに毒ガスは広島で1929年から製造開始・

⑨**皇民化政策**—中国人を天皇の臣民にする—数多くの神社や忠霊塔などを建て参拝強制、神道、宮城遙拝、教育勅語朗読、日の丸強制など中国人にとっては反日感情を高めることに。

⑩日本・中国・韓国共同編集『未来を拓く歴史』(高文社)によると「満州の様々な階層の人たちが抗日闘争に身を投じていきました。・・満州の朝鮮人も武器を持って抗戦に立ち上がりました」さらに「15年戦時南満州地域1238名、東北満州地域で8767名が犠牲」との記述あり。

◎「15年にわたる戦争の中で日本軍は満州をはじめ中国の全域で言語に絶する残虐行為をくりかえしていた。戦争に残虐行為はつきものとはいえ、その規模と質において軍隊がこれほどの残虐性を発揮した例は、世界史上未曾有と言ってよいのではないか」(家永三郎『戦争責任』P66)

6. 日本の戦争被害と戦争責任=日本人の犠牲者は()人

Q1. 日本のすべての都道府県で米軍による空襲があったこと知っていますか

○太平洋戦争中、米軍は日本全土に16万8000トンもの爆弾・焼夷弾を投下しました。すべての都道府県で約400の市町村が空襲を受け、41万人以上の民間人が死亡しました(沖縄の地上戦を除く)。内訳は、原爆被害が21万人広島(14万2430人)、長崎(7万1695人)、原爆以外が20万2934人。無差別爆撃で最も甚大な被害があったのは45年3月10日の東京大空襲10万7021人、次いで大阪1万3123人、兵庫1万1107人、愛知1万0139人。長崎を除く九州では、**鹿児島4608人(67回・全国で9位)**、福岡4374人、熊本939人、宮崎565人、大分400人、佐賀187人。

○10万人の民間人を殺した東京大空襲をはじめ都市無差別爆撃の立案者カーチス・ルメイが、1964年航空自衛隊創立の立役者として勲一等という最高の叙勲を受けました。どう思う?

◎私は、昨年(2015年)の3月10日東京大空襲犠牲者法要に参加、孤児をはじめ体験者から聞き取り。

Q2. 戦争末期の1945年4~6月20万人の犠牲者を出した()戦

○「捨て石」にする方針=本土決戦準備のための時間かせぎが決められていた